



HOKKAIDO! ECO
地球の“いま”と向き合い、“いま”に気付いて、“いま”から思いやりのある行動を
地球にやさしい・エコプロジェクト



みんなで20℃!

冬本番! 北海道から始めよう、意外に快適「20℃」生活!

大作戦!



北海道商工会連合会(津別町)
会長 有岡 惇二

室温を2〜3℃下げる
商工会地区の店舗や商業施設で取り組みます。個人的には1日1万歩のウォーキングで体を温めています。



株式会社中合(函館市)
株式会社 井上 裕司

室温20℃設定
寒さを感じたら、まずは1枚重ね着するように心掛けています。また、暖房のON/OFFもこまめにしています。



社団法人札幌市医師会(札幌市)
会長 上埜 光紀

室温を2〜3℃下げる
風邪のはやり季節です。患者さんの診察に打ち込みめよう、自身の健康管理は適温適湿から心掛けています。



株式会社内池建設(室蘭市)
代表取締役社長 内池 秀敏

過度な暖房に頼らない
自宅では家族がなるべく一緒に居る部屋で過ごすようにして、使わない部屋の暖房は落とすようにしています。



釧路信用金庫(釧路市)
理事長 佐藤 優

過度な暖房に頼らない
近所への外出の時は、徒歩で移動して体を温めています。ちょっとした工夫で、寒い季節も楽しめますよ。



北海道ワイン株式会社(小樽市)
代表取締役社長 高村 公宏

過度な暖房に頼らない
ジャケットの下にベストやカーディガンを着ることで、できるだけ暖房に頼らないようにしています。

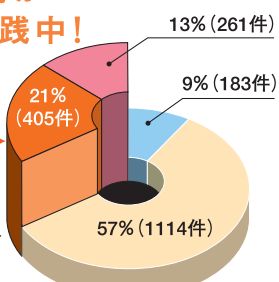
暖房で多くのエネルギーを消費する北海道の冬。地球温暖化防止のためには、オフィスと家庭でCO₂削減に取り組む必要があります。暖房温度を下げると、CO₂削減はもちろん、灯油代や電気代の節約にも。今年の冬は「オフィスも家庭も、室温は20℃に!」が合言葉です。20℃では寒いと思われるかもしれませんが、実は札幌の6〜7月の平均気温が20℃前後。そう考えると、とても過ごしやすい温度ですね。今回は、北海道の経済界で活躍するエグゼクティブの方々に、20℃設定などに取り組む宣言をしていただきました。この大作戦に、あなたもぜひ参加してみませんか。みんなで知恵を出し合って、寒さが本格化するこれからの季節を快適に過ごしましょう!

3割以上の世帯が室温20度を実践中!

■北海道における暖房時の室温状況(全数1963件)

34%が実施

※2008年度実施 北海道商工会連合会および(株)ダイエー協力による調査結果



旭川信用金庫(旭川市)
理事長 杉山 信治

過度な暖房に頼らない
カーディガンやセーターを着用することで、体温をしっかり保つようしています。



株式会社土屋ホールディングス(札幌市)
代表取締役会長 土屋 公三

過度な暖房に頼らない
CO₂削減の一助になれば、熱効率のよい自宅にリフォームしました。これで過度な暖房に頼らない毎日を目指します。



西江建設株式会社(帯広市)
取締役社長 西江 靖幸

室温20℃設定
昨年から会社の室温を20℃に設定。厚手の下着やカーディガンを着用するなど、社員も大変協力的です。



医療法人社団平成聖徳 苫小牧東病院(苫小牧市)
理事長・院長 橋本 洋一

室温20℃設定
脱クマ宣言! メタボを解消し、薄くて保温性に富んだベストで室温20℃を保っています。



株式会社あるた出版(札幌市)
代表取締役社長 平野 たまみ

過度な暖房に頼らない
わが家では鍋料理が冬の定番。体がぽかぽか温まる上に、冷蔵庫の残り野菜も処分できて一石二鳥です。



株式会社阪急交通社(札幌市)
札幌支店支店長 福澤 太郎

室温を2〜3℃下げる
人生明るく、周りも明るく、ポジティブに考えてハートを暖かくすることで室温を下げます。



株式会社北見コンピュータビジネス(北見市)
代表取締役社長 三浦 孝一

過度な暖房に頼らない
最近の服は薄いののに保温性が驚くほど高いので、今年の冬は着ぶくれせず快適に過ごせそうです。



株式会社北海道フットボールクラブ(札幌市)
代表取締役社長 矢萩 竹美

室温を2〜3℃下げる
設定温度をこまめに調整するだけではなく、部屋を離れる時は暖房を消すように心掛けています。



東日本電信電話株式会社(札幌市)
北海道支店長 山本 康裕

室温20℃設定
やせ我慢は禁物です! 室温20℃でも「ちゃんちゃんこ」と「ももひも」で快適生活間違いなし!



株式会社大丸(札幌市)
執行役員札幌店長 楠木 和代

過度な暖房に頼らない
毎日ぽかぽかのはちみつ生業入り飲料を愛飲し、心にも体にも万病のもと「冷え」対策を心掛けています。



北海道労働金庫(札幌市)
理事長 渡部 俊弘

過度な暖房に頼らない
寒いと感じたら、室温を上げる前にまず重ね着することで体温をキープしています。



ミサワホーム北海道株式会社(札幌市)
代表取締役社長執行役員 渡辺 道広

室温を2〜3℃下げる
自宅の気密性を高めて暖房の設定温度を下げています。一枚多く着れば十分快適で、CO₂削減にも貢献できます。



株式会社北海道新聞社(札幌市)
代表取締役社長 菊池 育夫

室温20℃設定
本社ビルで、部屋ごとに温度管理ができる省エネ方式を導入し、エネルギーの無駄遣いを減らしました。



環境への意識の高まりを行動につなげるときです

かけがえのない北海道の環境を守り、将来の世代に引き継いでいくためには、道民一人一人が積極的に環境行動に取り組む必要があります。道では、この4月に「北海道環境宣言」を発信し、7月の「道民環境行動月間」や年4回の「道民環境の日」を定めるなど、北海道洞爺湖サミットの開催を機に高まった環境への「意識」を「行動」につなげていくためのさまざまな取り組みを進めています。皆さんもぜひご家庭や学校、職場などで環境にやさしい行動に取り組まれるようお願いいたします。

北海道知事 高橋 はるみ

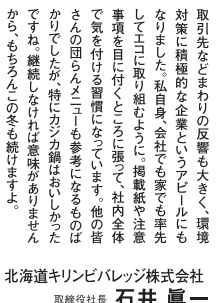
室温20℃設定

北海道では、暖房温度を低めに設定するよう道民の皆さんに呼びかけるとともに、庁内の室温を20℃に設定するなど、温暖化防止の取り組みを積極的に推進しています。

みんなで20℃! 大作戦! 参加で、企業PRのチャンス!

参加企業の中から抽選で、「20℃大作戦」への取り組みの様子をウェブサイトからご紹介します。訪問取材するのは、札幌聖心女子学園高等学校の生徒で結成された「20℃ジュニア応援隊」。話題性を集めるだけではなく、企業イメージがアップすること請け合いです。ぜひご参加ください!

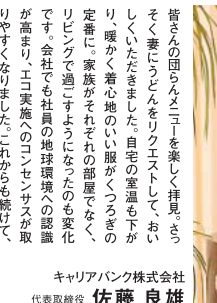
社長さん、昨年度の取り組みはいかがでしたか? 「ウィークデーは団らんクッキングDAY」



北海道キリンビバレッジ株式会社
取締役社長 石井 真一



キャリアバンク株式会社
代表取締役 佐藤 良雄



キャリアバンク株式会社
代表取締役 佐藤 良雄



キャリアバンク株式会社
代表取締役 佐藤 良雄

会社でWARM BIZ WARM BIZ わが家でもエコ
ウィークデーは団らんクッキングDAY
昨年の冬に展開した「ウィークデーは団らんクッキングDAY」。たくさんの方々が、読者のみなさんに「参加したくなりました」。残業時間を減らすと、オフィスでのエネルギー消費を少なくするとともに、家族みんながひと部屋に集まり、あったかいメニューを楽しんで暖房エネルギーを節約しようという取り組みでしたが、果たしてその効果は? 昨年度ご参加いただいたエグゼクティブの方々にお聞きしました。

自宅で、会社で取り組みよう! みんなで20℃! 大作戦! 参加者・参加企業大募集

応募方法
右記の宣言内容の中から1つ選んで、郵便番号、住所、★【お名前(ニックネームもお書き下さい)】、性別、年齢、職業、電話番号、E-mailアドレス(なくても可) 希望賞品のアルファベット1つを明記の上、郵便ハガキ、ファクス、メールでご応募下さい。★企業の場合は【企業名、ご担当者名、業種】をお書きください。
※北海道新聞「地球にやさしいエコプロジェクト」ウェブサイトからも応募できます。
※メール及びウェブサイトから応募の場合は、件名欄に「みんなで20℃! 大作戦」とご記入ください。
※参加企業に「20℃ジュニア応援隊」が訪問する場合は、事前に連絡させていただきます。

応募締切	第1次/平成21年1月21日(水) 締切 必着
(個人・企業ともに)	第2次/平成21年3月13日(金) 締切 必着

宣言内容 下記から1つお選び下さい。
1 わたしは(わが社は)この冬から、室温を20℃に設定します。(または設定しています)
2 わたしは(わが社は)この冬から、室温を20℃から3℃下げます。(または下げています)
3 わたしは(わが社は)この冬から、過度な暖房に頼りません。(または頼っていません)
※その宣言を実践するための具体的な取り組みやアイデア、アドバイスなどもぜひお書き添えください。例「薄くてあたためる保温下着を着ています」「あったかい食べ物で体を芯からあたためています」 など
※応募いただいた宣言については、ニックネーム、ご住所(市町村まで)とともに北海道新聞「地球にやさしいエコプロジェクト」ウェブサイト内で発表させていただきます(ただし、報告紙面(3月下旬予定)に掲載させていただきます。企業の場合は「チーム・マイナス6%」ウェブサイト内でも公表させていただきます。

プレゼント内容 (個人エントリーの方のみ対象)
A DELL Inspiron Mini 9 プラチナパッケージ...2人
B キヤノン IXY DIGITAL 920 IS...2人
C SANYO 充電式ヒーター「eneloop soft warmer」...3人
D 自然気化式加湿器「ミスティガーデン」...6人
E ハート型エコカイル...52人
※ノートパソコンおよびデジタルカメラは、「20℃ジュニア応援隊」が取材時に使用したものを贈呈させていただきます。あらかじめご了承ください。また、賞品の発送は平成21年2月末と3月末の2回を予定しております。
※各商品の詳細は、北海道新聞「地球にやさしいエコプロジェクト」ウェブサイト内でもご確認ください。

合計65人に当たる大チャンス!

●プレゼントの当選発表
当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
●応募の宛先・問い合わせ
地球にやさしいエコプロジェクト「20℃大作戦」係
〒060-0063 札幌市中央区南3条西6丁目 セザール第一札幌301
Tel: 011-222-1412 Fax: 011-221-6564
E-mail info@hokkaido-eco.jp URL http://www.hokkaido-eco.jp
●その他
応募の際の個人情報は、「みんなで20℃! 大作戦」紙面、ウェブサイト、プレゼント当選者への連絡、データの分析などに活用させていただきます。

企画制作/北海道新聞社広告局 後援/環境省

「地球にやさしい・エコプロジェクト」ウェブサイト <http://www.hokkaido-eco.jp> [hokkaido-eco](#) [検索](#)



みんなで止めよう温暖化

北海道新聞はチーム・マイナス6%に参加しています。